

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	野原嘉孝 (公明党) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 上下水道事業について 2 教育行政について	上下水道局においては、不明水の縮減、漏水対策、お客様へのサービス向上等、平素より努力を重ねているものと認識しているが、局事業の理解をより深めるため以下伺う (1) 有収率は平成25年度96.65%、平成26年度95.48%となっており、その差については検針日数が2日間不足していたことが主な原因と考えられると聞いていたが、平成27年度は95.53%までしか数値が出ていない。本件の状況と分析について (2) 技術職員の配置状況はどうなっているか伺う (3) 局管理の埋設物を誤って破損させたとき、その修繕完了審査はどのように行われるか (4) 公募型プロポーザルで実施された「上下水道局お客様センター業務委託」の業者選定について 平成25年10月、本市中学校で発生した危険行為について、いじめ問題に対する学校と保護者の認識の違い等から3年近く対立が続いてしまった事件について以下伺う (1) 本事件の課題整理と再発防止へ向けたマニュアル(チェックシート)等の確立について、その取り組みと見解について (2) 学校と保護者が、見解の相違等で対立してしまった際に取られる対応について

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 通学路の安全確保について	真嘉比小学校の校門（モノレール駅側）前の横断歩道の設置については、これまで学校と真嘉比自治会から要望が上がっていたが、その対応について伺う
		4 環境行政について	家庭ごみは、5種類に分別し、決められた収集日の朝8時30分までに、決められた場所に出すことになっているが、一戸建てや共同住宅なども踏まえてごみ出しの現状と課題を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 28 年 12 月 9 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	屋 良 栄 作 (な は の 翼 【無所属G】) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 防災・危機 管理監ポスト の設置につい て 2 児童におけ る歯の健康に ついて 3 空手・古武 道のまち宣言 決議関連事業 について	(1) 大規模災害や想定外の災害が、わが国を襲う昨今、防災監や危機管理監ポストを設置する自治体が増えている。現状はどうなっているか伺う (2) 平成 27 年 10 月より「地域防災マネージャー」制度が始まっているが、どのような制度で、その意義についてどのように認識しているか伺う (3) (1)、(2)を踏まえて、本市でも防災監や危機管理監ポストを新設すべきと考えるが、見解を伺う (1) 天妃小学校において、現在、集団フッ化物洗口が試行されているが、実施状況及び効果について伺う (2) 子どもの口腔崩壊は、貧困問題と関連しているとの報道もあるが、見解を伺う (1) 本年 10 月に、第 6 回世界のウチナーンチュ大会ウェルカムイベントとして開催された空手・古武道のまちシンポジウムについて、事業（評価）報告を求める (2) 2020 年の東京オリンピックで、新しく空手が競技に入ったことで、多くの外国人や国民の沖縄への来県が予想される 空手・古武道のまちを周知させるための施策が求められていると考える。見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 28 年 12 月 9 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	大 城 幼 子 (公 明 党)	1 健康行政について	高齢者の肺炎球菌予防ワクチン接種について 日本人の死因の第 3 位となっている肺炎は亡くなる方の 97%が 65 歳以上の高齢者で、特に「肺炎球菌」による発症が最も多いとされている 一昨年の平成 26 年度からは、65 歳から 5 歳刻みで肺炎球菌ワクチンの定期接種が受けられるようになった (1) 那覇市における 65 歳以上の肺炎による死亡者数について過去 3 年間の推移を伺う (2) 昨年度の対象者数と接種者人数、接種率を伺う。また本市の接種率が全国の中核市と比較してどのような状況にあるか伺う (3) 当該ワクチン接種に対して市民からどのような問い合わせや意見が寄せられているか伺う
		2 防災行政について	本市では市民や関係機関が災害時に適切な措置がとれるよう行動力の強化を図るため総合防災訓練を行っている (1) 過去 3 年間の取り組みの実績と評価について伺う (2) 今年度は 12 月 17 日（土）に予定されている。今年の訓練内容、特色などを伺う
		3 福祉行政について	災害時の要援護者の支援について (1) 本市の災害時要援護者名簿の登録者数を伺う。また対象者数の絞り込みについて見解を伺う

質問方式
総括質問方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 道路行政について	(2) 個別避難計画作成への取り組みについて 医療的ケアが必要な子どもの親の会が、当事者家族の声を生かした個別避難計画書を独自に作成している。この件についての見解を伺う。また今後これを活用していくことができないか伺う 安謝小学校地域の里道整備について 平成 19 年度より一部整備を行っているが、側溝やふた、舗装などが未整備な箇所がまだ多くある。地域から整備を急いでほしい箇所が上がっているが、対応できないか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 28 年 12 月 9 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	下 地 敏 男 (社社市民ネット) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 市民防災対策について 2 NAHAマラソンについて 3 市民の健康維持・増進について 4 那覇市民会館のあり方について 5 市有地の平和利用について	大規模地震などの非常事態に市民を災害から守る本市の防災対策について以下伺う (1) 本市防災システム整備事業について (2) 松山の旧若松市営住宅跡地に那覇市津波避難ビルが完成し平時の市民の利用が可能になった。災害時の対応及び現状について (3) 津波避難ビルとして協定を結んだ民間施設がカバーできる想定浸水地域の現状について(平成 27 年度包括外部監査結果報告書以降) 第 32 回NAHAマラソンが、県内外の 2 万 6,500 人の参加者で盛大に行われた。平和記念公園を中間地とする 42.195 k mのコースは、選手と沿道の声援者で埋め尽くされた。現状及び課題を伺う ひやみかちなはウォーク 2016 年は前年度にまして 4,000 人の参加者があった。市民の健康への意識を高める意義のある取り組みである。今大会の内容及び今後の取り組みについて伺う 那覇市民会館は、本市の歴史を知る唯一の建築物であるが同会館の経年劣化は否めない。しかし耐震補修工事を行うことで継続使用を可能にし、これまで以上に新たな価値を生み出すことも十分考えられる。当局の見解を伺う 普天間飛行場内の現在遊休地になっている市有地は返還を急ぎ、平和利用を検討すべきだと考える。現状はどうなっているか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 公園行政について	「都市公園の設置及び管理に関する基準等を定めて、都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする。」都市公園法に基づく本市の公園維持管理の現状について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 28 年 12 月 9 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	上 原 快 佐 (社社市民ネット)	1 審議会制度 について	(1) 各種公募事業における審議会の役割について伺う (2) 他中核市の外部審議委員会の状況について伺う (3) 審議会制度における今後の課題について伺う
		2 情報モラル 教育について	(1) 情報モラル教育の現状について伺う (2) 年間指導計画における情報モラル教育の詳細について伺う (3) 情報モラル教育の教材について伺う
		3 建設関係の 入札制度について	(1) 入札制度変更の概要及び理由について伺う (2) 入札制度変更の影響について伺う (3) 今後の方向性について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(演壇・質問席)

一般質問（１日目） 平成 28 年 12 月 9 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 教育行政について	(1) ICT環境整備は重要である。2020 年に向けて文部科学省は、アクティブラーニングを進めている。また「プログラミング教育」の導入も決定されている。那覇市教育情報化推進計画(H28 年～H32 年)に基づいて、電子黒板タブレット P C 等が取り組まれている。今後の取り組みについて伺う (2) タブレット活用（リース用含む）状況と成果及び課題について伺う (3) 特別支援学級へのタブレット整備について伺う（小中学校）
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 保育行政について	(1) H28 年度（小緑・本庁・真和志・首里）4 地区で 16 カ園の認可保育所が計画されている。平成 29 年度末までに 2,500 人待機児童解消の目的で計画されている。アンケート調査を基に那覇市保育計画されたと聞いている。実施計画について伺う (2) 認可保育所の条件及び建築補助の要件について伺う (3) H28 年度新認可園「大名原保育園」の大名町地域への設置について伺う
		3 防災行政について	(1) 地震・災害時の市民への緊急通報システムについては、「Jアラート」を通して受信と同時に那覇市防災気象情報メール I T 端末機器、携帯、スマホ等で通知され、本市全域に設置されている。防災行政無線を通してスピーカーで放送し大規模な災害が発生した際には、小・中学校、公民館、避難ビル等へ市民は避難する。市民を安心・安全に避難誘導をさせるためには、災害現場の調査が重要と考えるが、その対応について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 小学校区まちづくりについて	(2) 地震・災害現場の状況を把握することが重要である。そのために現場を画像で確認する機器として「ドローン」の導入について伺う (1) 「小学校区コミュニティ推進基本方針」に基づいてH22年与儀小学校からスタートをして、現在6小学校区(与儀・石嶺・若狭・銘苅・曙・仲井真小)でコミュニティが取り組まれている。その成果と今後の取り組みについて伺う (2) 「小学校区コミュニティ推進基本方針」によれば、小学校36校全てに、順次計画的に推進されるが、補助額がいくらになるのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 28 年 12 月 9 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	翁 長 大 輔 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 泊魚市場並びに泊いゆまちの存続、泊漁港の再整備について	泊魚市場は地方卸売市場として位置づけられ、本市の水産業の重要拠点である。泊いゆまちは本市及び近隣市町村を含む一大消費地を抱え、卸売販売での活発な取引がなされ、多くの市民や観光客も訪れてにぎわいを見せている 私は、6 月議会で第 3 次那覇市水産業振興基本計画を高く評価し、泊魚市場並びに泊いゆまちの存続、泊漁港の再整備、水産業振興などを求めてきた。それを踏まえて、以下問う (1) 県の泊魚市場の糸満移転計画と、本市が昨年 10 月に策定した第 3 次那覇市水産業振興基本計画について問う (2) 第 3 次那覇市水産業振興基本計画で、具体的施策として衛生対策設備の整備、泊魚市場並びに泊いゆまち一帯の再整備の施策などを体系化した方針を掲げ、取り組んでいる担当部局を高く評価する。第 3 次那覇市水産業振興基本計画に賛同、県の泊魚市場の糸満移転に反対し、那覇地区漁協・船主組合・関係者が組織した、泊漁港再開発推進委員会の結成理由と市長への要請内容、市の対応を問う (3) 県が、泊魚市場を糸満に移転する計画についての問題点等を問う。同実施設計費用の来年度当初予算への計上を県が見送る方針についての見解を問う (4) 泊魚市場並びに泊いゆまちの存続、衛生問題などの課題解決、泊漁港一帯の再整備に向けて、本市、県、漁協、業者、関係者、市民などの合意を形成し、早期の計画策定、事業化へ向けて取り組みを連携して急ぐ必要がある。対応を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 漁港の廃船 対策について	(1) 漁港等で放置されている廃船の現状、問題点を問う (2) 昨年12月17日に発生した、泊漁港（陸上部）での廃船火災について問う
		3 泊保育所・ 幼稚園跡地の 活用について	(1) 泊保育所・幼稚園の跡地の活用状況について問う (2) 地域住民の要望に応じて、跡地を民間の保育所・幼稚園、子育て支援等に役立てていることを評価する。同跡地活用が、当該地域での待機児童解消、子育て支援にどのような成果をもたらすか問う
		4 歴史散歩道 整備事業につ いて	首里赤平当蔵線で行われている歴史散歩道整備事業について、進捗状況を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 28 年 12 月 9 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	知 念 博 (無 所 属) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	障がい者(児) 政策について	(1) 本市の障がい者(児)人口の推移を伺う (2) 地域活動支援センターⅡ型事業の現状と課題を伺う (3) 市身体障がい者福祉協会から、障がい者(児)のための複合施設の整備に関する陳情が毎年のごとく提出されているが、当局の見解を伺う (4) 旧市民会館の跡地に真和志支所を核とした、障害者施設・介護施設・公民館・児童館等を併設した複合施設を整備すべきである。当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 28 年 12 月 9 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	花 城 正 樹 (な は の 翼 【無所属G】) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 病児保育について 2 魅力ある公園について 3 漫湖公園の有料駐車場について 4 施設利用について 5 ヌーハラについて	現状と課題を伺う (1) 十貫瀬公園整備事業の現状を伺う (2) 姉妹都市を結んでいる都市名を本市公園に命名してはどうか (1) 利用実績について (2) 公園利用者からの声について これまで市民会館を活用していたイベントについて ヌーハラとは何か伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 28 年 12 月 9 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	前 泊 美 紀 (無所属の会) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 性の多様性を尊重する公共施設整備について 2 経済活性化について	今年 8 月、民間企業と新聞社が開催した主権者教育イベント「夏の政治キャンプ 2016」の成果として、参加した学生らは沖縄県議会に請願書を提出した その一つに、「沖縄県における L G B T s のトイレ使用や就職活動に関する配慮と社会的認知向上」に関する請願があり、その中には「誰でも使用できるトイレ」の設置が盛り込まれている 性的マイノリティに配慮したトイレ設置については、様々な議論があるようだが、市の見解を問う (1) 主に第 2 クルーズバース整備に向けた那覇港港湾計画の一部変更が 11 月 18 日、国土交通省により承認された。それに基づき、「那覇港みなとまちづくりマスタープラン」に新港地区を入れる等の見直しをする必要があると考える。見解を問う (2) 新港埠頭地区の商業施設が集積している一帯は、路上駐車が極めて多い 経済活動の活性化の観点から、路上駐車解消、観光客から見た街並み景観のためにも、駐車場などの周辺整備の必要性があるのではないかと。経済観光部の見解を問う (3) 世界に誇る国際クルーズの拠点形成に向け国土交通省が募集している「官民連携による拠点形成計画書」への那覇港の応募について、本市の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 協働によるまちづくりについて	市が直営する「なは市民活動支援センター」の利活用の現状と指定管理者制度への移行を含めた今後のあり方について、見解を問う
		4 待機児童対策について	(1) 去る10月1日、東京都議会議事堂1階に「とちょう保育園」(地域型保育事業(事業所内保育事業)・新宿区認可)が開所した 官公庁への保育園の設置と、事業所内保育及び企業内保育所設置への本市の見解を問う (2) 保育士確保と処遇改善について、市の方針と次の事業への見解を問う ① 就職一時金 ② 保育士宿舍借上げ補助制度
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 28 年 12 月 9 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
11	金 城 眞 徳 (新 風 会)	1 浸水軽減貯留施設事業について 2 鳥堀 12 号の進捗状況について 3 「那覇市こどもみらい応援プロジェクト情報共有会」について	石嶺町に計画している、浸水被害を軽減する地下貯留施設事業の今年度の取組と進捗状況について伺う 地域内交通の利便性向上と通学路として、安心・安全で快適な歩行空間の確保を図るための新規路線である。この鳥堀 12 号の進捗状況を伺う 今実際に配置されている支援員と、居場所事業等支援活動を実施している団体や企業、NPO、地域、個人などつなぐための取り組みが必要だと考える。先ごろ新聞報道で「こどもみらい応援プロジェクト情報共有会」を開催したとのことであるが、その内容、成果について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長